

No.2593 バウーマクネット篩分試験機

繊維長が根本的に重要なパルプの特性であることはよく認められていますが、その測定法には、パルプ懸濁液を適当な目の開きの金網で篩い分けする方法があります。本機は JIS 法と同様、繊維をある一定の繊維長毎に分類し、各槽の繊維重量を測定し、その繊維長分布を測定するものです。その精度、再現性、作業性、短い処理時間等、様々な長所を持った試験機です。

標準金網	4,6,8,10,14,20,28,35,48,65,80,100,150,200 mesh から 4 枚選択
流速	11.355L/min (給水槽にオーバーフロー装置、 流量計付)
試料	絶乾 10g
篩分タンク	4 槽 (オプション 5 槽式)
金網面積	335cm ²
篩分所要時間	20 分
参考文献	TAPPI T233cm-95
電源	100/110V 50/60Hz 3A
外形寸法	1310×500×1740mm
重量	190kg



No.2598 ピッチテスター

本機はパルプ中のピッチトラブルを起こす性質の樹脂量を測定するのに用いられます。その構造は金網で構成された攪拌器とパルプ容器及び温度調節可能な浴槽からなります。パルプスラリー中で攪拌器を回転させることにより樹脂分が三角形金網に付着致します。これを溶剤で溶解し、抽出器で樹脂成分を分離、乾燥秤量し、ピッチ量を算出します。

濃度	3%
試料	絶乾 150g
参考文献	J.TAPPI No.11
電源	100/110V 50/60Hz 3A
外形寸法	540×640×670mm
重量	70kg

